



## 新資格「データサイエンス数学ストラテジスト」9/21 開始

データサイエンスの基盤となる数学スキルを測定して認定する新資格「データサイエンス数学ストラテジスト」の資格試験を2021年9月21日に開始しました。

「データサイエンス数学ストラテジスト」資格は、データサイエンスの基盤となる基礎的な数学(確率統計・線形代数・微積分)と実践的な数学(機械学習系・アルゴリズム系・ビジネス系数学)の2つを合わせて体系化したデータサイエンス数学に関する知識と、それを活用できるコンサルティング力を兼ね備えた専門家として、一定の水準に達した方を認定するもので、中級と上級の2つの階級があります。また資格試験は、5肢択一のIBT(Internet Based Testing)形式で行います。

「データサイエンス数学ストラテジスト」  
特設サイト



未来を支える数学



データサイエンス数学  
ストラテジスト

Mathematics for Data Science Strategist



## 「数検」グランプリ 2020 年度の受賞者決定

2020年4月～2021年3月に数検を受検し優秀な成績を収めた個人・団体に贈る、第29回実用数学技能検定「数検」グランプリの各受賞者を決定しました。今回の表彰では、計26団体34人が受賞しました。とくに文部科学大臣賞(個人賞)の受賞者は、7人中6人が小学生で、コロナ禍においても、若年層が数検合格を目標に積極的に学習をして数学力を身につけ、優秀な成績を収めていることがうかがえる結果となりました。

なお、例年7月に開催している表彰式典については、昨年と同じく新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染拡大防止の観点から開催を中止とし、個別に賞状などを贈呈します。



### 個人賞

- 文部科学大臣賞 7人
- 「数検」グランプリ会長賞 3組5人
- 「数検」グランプリ金賞 22人
- 生涯学習功労賞 52人

受賞者・受賞団体一覧はこちら▶



### 団体賞

- 文部科学大臣賞 5団体
- 「数検」グランプリ金賞 21団体

★ イベント ユネスコ「国際数学の日」制定記念  
「私の数学のイメージ」表現コンクール 2020 年度 結果報告

「私の数学のイメージ」表現コンクールは、ユネスコが 2019 年に 3 月 14 日を「国際数学の日」に制定したことを記念して、企画したものです。「数学と自分や社会とのつながり」をテーマに、数学を自由な発想・アイデアで表現したポスターや動画の作品を全国の中等教育段階の学校の生徒を対象に広く募集したところ、全国 20 の中学校、高等学校などから合計 147 点(ポスター：125 点、動画：22 点)の応募作品が寄せられました。入選作品は、計 41 点(ポスター 28 点、動画 13 点)で、そのうち優秀作品として 19 点(ポスター 12 点、動画 7 点)が選ばれました。すべての優秀作品は、数学教育プロジェクトの本コンクール公式ホームページで公開しています。

「私の数学のイメージ」表現コンクール  
公式ホームページ



ポスター優秀作品  
(左：日本数学検定協会賞、右：SDGs プラットフォーム賞)

※本コンクールは、文部科学省委託「ユネスコ未来共創プラットフォーム事業」の一環として、当協会と一般社団法人 SDGs プラットフォームが共同で実施しました。

★ イベント 国際数学オリンピック 2023 日本大会を支援します

日本数学検定協会は、数学オリンピック財団が 2023 年 7 月 2 日～ 13 日に千葉県千葉市で開催する予定の「第 64 回国際数学オリンピック日本大会 IMO2023」の開催趣旨に賛同し、シルバーパートナーとして支援します。国際数学オリンピックは、世界中の国々の数学的才能に恵まれた若者を見出し、その才能を伸ばすチャンスを与えること、および、数学好きの少年・少女や教育関係者の互いの交流をめざすことを目的として、1959 年から毎年 7 月に、参加各国の持ち回りで開催されています。当協会は、国際数学オリンピックの開催趣旨について賛同し支援することで、わが国の数学および数学教育の振興、ならびに青少年の健全育成に寄与していきたいと考えています。



学習サポート 「要点整理」「過去問題集」を  
リニューアルして発行

2021 年 4 月 30 日に、単元別問題集「要点整理」シリーズ 3～5 級(全 3 冊)と数検の検定過去問題を収録した「過去問題集」シリーズ 6～11 級(全 6 冊)をリニューアルして発行しました。



その他 「MDASH SUPPORTER」に  
認定されました

2021 年 9 月、「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム」の趣旨に賛同し支援する団体として、経済産業省の「MDASH SUPPORTER※」に当協会が認定されました。「MDASH SUPPORTER」は、数理・データサイエンス・AI に関する基礎的な能力を修得した人材がより多く輩出されることを期待する産業界の声を集めることを通じて、大学・高等専門学校での教育プログラムを整備する取り組みを後押しするとともに、人材の活躍の場が広がることを目的としています。

経済産業省  
「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム支援サイト」



※ Approved Program for Mathematics, Data science and AI Smart Higher Education